

1. 適用範囲

1.1 内容

本規格は、0.64Ⅲ シリーズ コネクタ(H-Type, V-Type CONN.)の製品性能、試験方法、品質保証の必要条件を規定している。適用製品名と型番は附表 1 の通りである。

2. 参考規格類

以下規格類は本規格中で規定する範囲内に於いて、本規格の一部を構成する。万一本規格と製品図面の間に不一致が生じた時は、製品図面を優先して適用すること。万一本規格と参考規格類の間に不一致が生じた時は、本規格を優先して適用すること。

2.1 AMP 規格

- A. 109-5000 : 試験法の一般条件
- B. 114-5329 : 取付適用規格 0.64Ⅲコンタクト,リセプタクルの圧着条件
- C. 114-5291 : 取付け適用規格 0.64 コンタクト,タブの圧着条件
- D. 501-5596 : 試験報告書

2.2 民間団体規格

- A. JASO D605 自動車多極コネクタ
- B. JASO D7101 プラスチック成形部品の試験方法
- C. JIS C3406 自動車用低圧電線
- D. JIS D0203 自動車部品の耐湿及び耐水試験方法
- E. JIS D0204 自動車部品の高温及び低温試験方法
- F. JIS D1601 自動車部品振動試験方法
- G. JIS R5210 ポルトランド・セメント

3. 一般必要条件

3.1 設計と構造

製品は該当製品図面に規定された設計、構造、物理的寸法をもって製造されていること。

3.2 材 料

A. コンタクト

種類	材料	仕 上
リセプタクル (メス)	銅合金	部分金めっき(ニッケル下地付き) または すずめっき済

Fig.1

B.ハウジング : PBT 樹脂

3.3 定 格

A. 定格電圧 12 V DC

B. 使用温度範囲 -30~105℃

3.4 性能必要条件と試験方法

製品は Fig.2、Fig.3 に規定された電氣的、機械的、及び耐環境的性能必要条件に合致するよう設計されていること。試験は特別に規定されない限り室温下で行われること。

3.5 性能必要条件および試験手順の要約

項 番	試 験 項 目	規 格 値	試 験 方 法
3.5.1	製品の確認	製品図面と AMP 取付適用規格 114-5291、114-5329 の必要条件に合致していること。	目視により、コネクタの機能上支障をきたす損傷を検査する。
電 氣 的 性 能			
3.5.2	総合抵抗(ローレベル)	端子	ハウジング に組み込まれ嵌合したコンタクトを開路電圧 20 mV 以下、閉路電流 10 mA 以下の条件で測定。 Fig. 4 参照。 AMP 規格 109-5311-1
		抵抗値(mΩ)	
		8 以下(初期)	
		0.64Ⅲ	16 以下(終期)

Fig.2(続く)

項 番	試 験 項 目	規 格 値			試 験 方 法
3.5.3	総合抵抗(規定電流)	端子	抵抗値(mV/A)		嵌合したコネクタの電圧降下を試験電流 1A にて測定。 Fig. 4 参照。 AMP 規格 109-5311-2
		0.64Ⅲ	8 以下(初期)		
			16 以下(終期)		
3.5.4	耐電圧	沿面放電、フラッシュオーバー等がないこと。			嵌合したコネクタ 1 KV AC 1 分間印加 Fig. 5 参照 AMP 規格 109-5301
3.5.5	絶縁抵抗	100 MΩ 以上			嵌合したコネクタ 500 V DC 印加。 Fig. 5 参照 AMP 規格 109-5302
3.5.6	リーク電流	3mA以下			14VDC 印加 Fig. 6 参照。AMP 規格 109-5312
3.5.7	温度上昇	電線サイズ (mm ²)	試験電流 (A)	温度上昇 (℃) 以下	全極通電による端子圧着部の温度上昇を測定。 AMP 規格 109-5310
		0.5	2.2	60	
3.5.8	過電流通電	試験中発火なきこと。			任意の 1 回路に通電する。 通電条件 : Fig. 7 参照
機械的性能					
3.5.9	振動 (高周波)	振動中 1 μ sec をこえる不連続導通を生じないこと。 3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。			振動周波数:20→200→20Hz/3 分 (対数モード) 加速度: 44.1 m/s ² 振動方向: X, Y, Z 振動時間: 各方向 3 時間 固定方法: Fig. 8
3.5.10	衝撃	衝撃により抵抗値が 1 μ sec 以上の間、7Ω 以上にならないこと			加速度: 980 m/s ² 衝撃パルス波型: 正弦半波 時間: 6 ms 衝撃回数: X, Y, Z 軸方向に 各 6 回、合計 18 回 AMP 規格 109-5208 条件 D 固定方法:Fig. 8
3.5.11	コネクタ挿入力	70N 以下			操作速度 25～100 mm/分 コネクタ挿入に要する力を測定 AMP 規格 109-5206 条件 A
3.5.12	コネクタ引抜力	70N 以下			操作速度 25～100 mm/分 コネクタ引抜に要する力を測定 (ハウジング・ロックは作用させない) AMP 規格 109-5206 条件 A

Fig.2(続く)

項 番	試 験 項 目	規 格 値		試 験 方 法
3.5.13	コネクタロック強度	100 N 以上		嵌合させたハウジングの一方を引張り、コネクタのロック強度を測定。 操作速度 100 mm/分
3.5.14	コンタクト装着力	10 N 以下 1 コンタクト当たり		コンタクトをハウジングに装着する際に要する力を測定。
3.5.15	コンタクト保持力 (ランスのみ)	端子	引張強度(N)以上	電線を圧着したコンタクトを引張り保持力を測定。 操作速度 : 100 mm/分
		0.64Ⅲ	30	
3.5.16	コンタクト保持力 (二重係止)	100 N 以上		二重係止のコンタクト保持力を測定 操作速度 : 100 mm/分
3.5.17	圧着部引張強度	電線サイズ (mm ²)	引張強度 (N) 以上	コンタクトに圧着した電線を軸方向に引張り、強度を測定。 操作速度 : 100 mm/分 AMP 規格 109-5205 条件 B *インシュレーションバレル部を含む
		0.3	55*	
		0.5	90	
3.5.18	こじり耐久性	3.6 項の試験順序に基づく試験項目の要求性能を満足すること。		コネクタを上下、左右にこじりながら、10 回の挿抜を行う。 AMP 規格 109-5215
3.5.19	挿抜フィーリング	コネクタ挿入引抜において異常がないこと。		操作 : 手作業

Fig.2(続く)

項 番	試 験 項 目	規 格 値	試 験 方 法
環 境 的 性 能			
3.5.20	熱衝撃	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	嵌合したコネクタ -40°C/ 30 分、100°C/30 分 これを 1 サイクルとし 1000 サイクル行う。
3.5.21	耐湿性 (定常状態)	リーク電流 3 mA 以下	嵌合したコネクタ 90~95 % R. H. 60±5°C 96 時間 14 V 印加 Fig. 6
3.5.22	工業ガス (SO ₂)	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	嵌合していないコネクタ SO ₂ ガス 25 ppm, 75 % R. H. 25°C, 96 時間 AMP 規格 109-5107
3.5.23	温度寿命 (耐熱)	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	嵌合したコネクタ 120°C、120 時間 AMP 規格 109-5104-5 条件 B
3.5.24	耐寒性	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	嵌合したコネクタ -40°C±3°C, 120 時間 AMP 規格 109-5108 条件 D
3.5.25	温湿度サイクリング	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	嵌合したコネクタ 条件 : Fig. 9 10 サイクル
3.5.26	耐塵性	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	嵌合したコネクタ JIS R 5210 のセメント 1.5kg を 15 分毎に 10 秒拡散噴射、これを 8 サイクル行う。尚、2 サイクルごとに 1 回挿抜を行う。 AMP 規格 109-5110
3.5.27	複合環境	抵抗値が 1 μ sec 以上の間、7 Ω 以上にならないこと 3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	雰囲気温度: 80°C 振動周波数: 20→200→20Hz/3 分 (対数モード) 加速度: 44.1 m/s ² 振動方向: X, Y, Z (3 方向別サンプル) 振動時間: 300 時間 通電電流: Fig. 10 固定方法: Fig. 8
3.5.28	結露	3.6 項の試験順序に基く試験項目の要求性能を満足すること。	0°Cの恒温槽に 10 分間、その後直ちに 80°C 90~95%R.H.の恒温槽に 30 分間放置を1サイクルとして、48 サイクル行う。試験中リーク電流をモニタする。

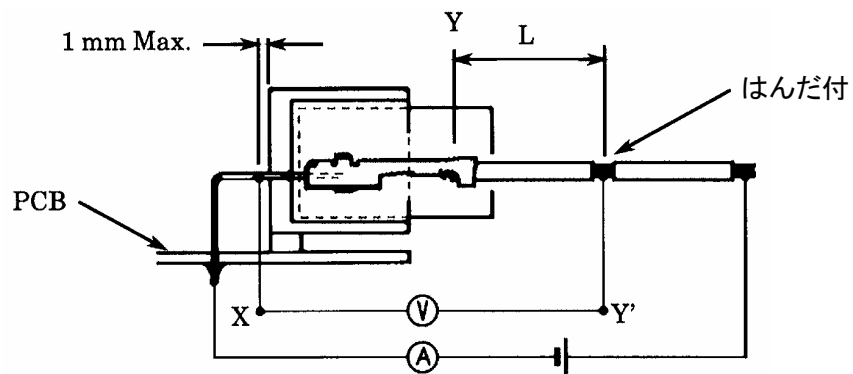
Fig. 2(終り)

3.6 製品認定試験の試験順序

試験項目	試験グループ													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	試験順序 ^(a)													
製品の確認	1	1,5	1,6	1,3	1,5	1,5	1,5	1,6	1,5	1,6	1,4	1,5	1,5	1,5
総合抵抗 (ローレベル)	4	2,6	2,7		2,6	2,6	2,6	2,7	2,6	2,7		2,6	2,6	
総合抵抗(規定電流)	5	3,7	3,8		3,7	3,7	3,7	3,8	3,7	3,8		3,7	3,7	
耐電圧	7					9	9							
絶縁抵抗	6					8	8							2,6
リーク電流							4							4
温度上昇	8		4,9										4	
過電流耐力												4		
振動 (高周波)										5			8	
衝撃											3			
コネクタ挿入力	3													
コネクタ引抜力	9													
コネクタ・ロック強度	10		11	5	9	11	11							
コンタクト装着力	2													
コンタクト保持力 (ランスのみ)	11													
コンタクト保持力 (二重係止)	12		12	6	10	12	12							
圧着部引張強度	13		13		11				8					
こじり耐久性		4												
挿抜フィーリング	14		10	4	8	10	10							
熱衝撃					4									
耐湿性 (定常状態)							4							
工業ガス (SO ₂)									4					
温度寿命 (耐熱)			5					4		4	2			
耐寒性				2										
温湿度サイクリング						4								
耐塵性								5						
複合環境													4	
結露														3

(a)欄内の数字は試験を実施する順序を示す。

Fig. 3



Y-Y' 間の抵抗 (電線 “L” 分) を差し引くこと。

Fig. 4

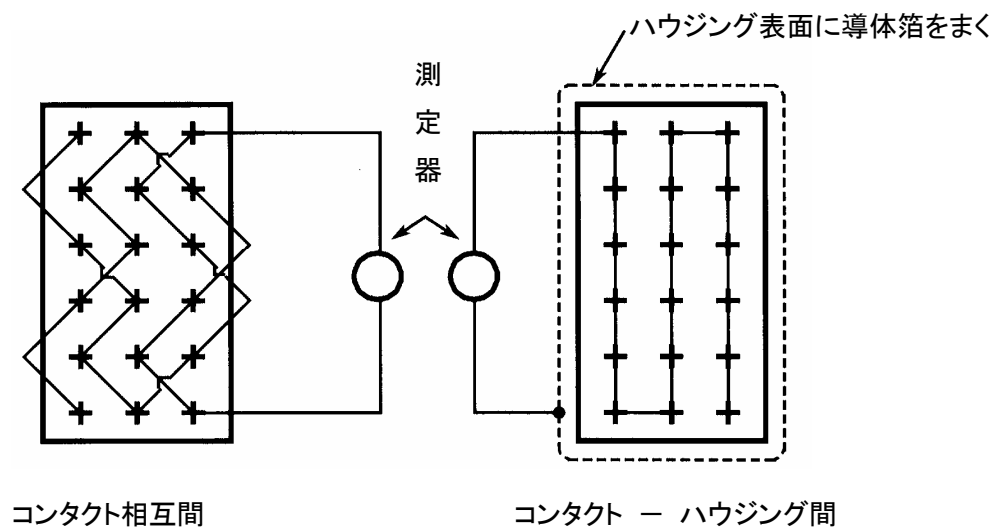


Fig. 5

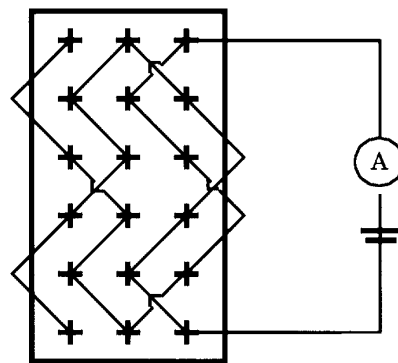


Fig.6

電線サイズ (mm ²)	順序	試験電流(A)	時間
0.5	①	16.5	60 分
	②	20.2	200 秒
	③	22.5	5 秒
	④	30.0	1 秒

Fig. 7 過電流通電

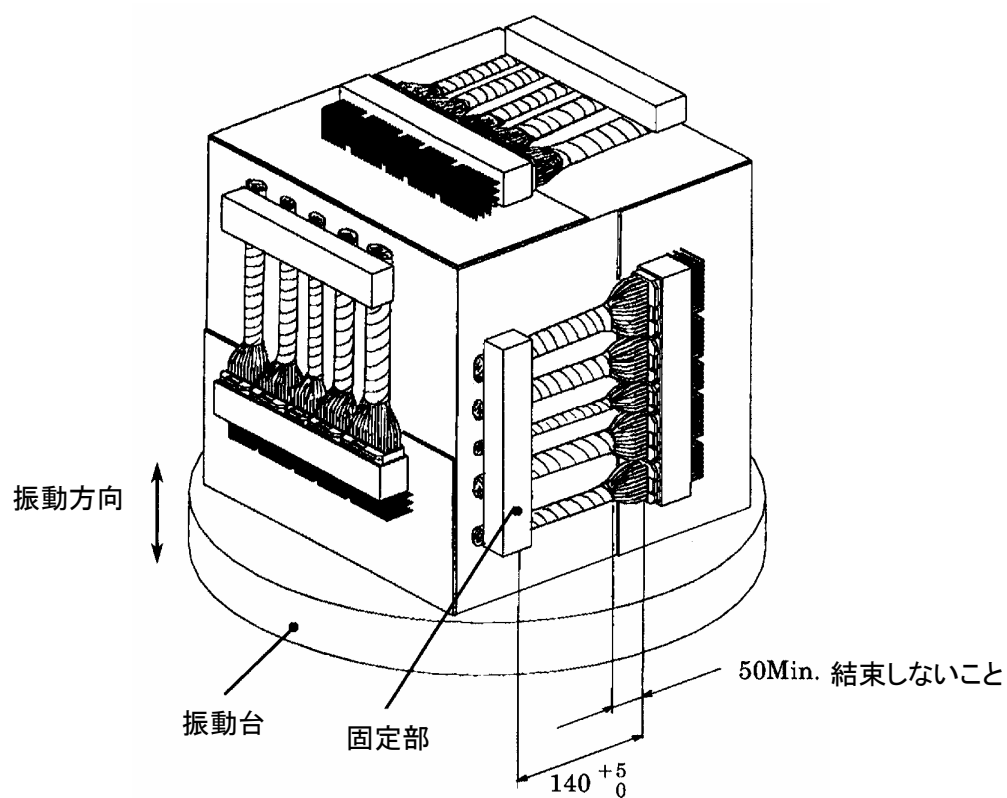


Fig. 8

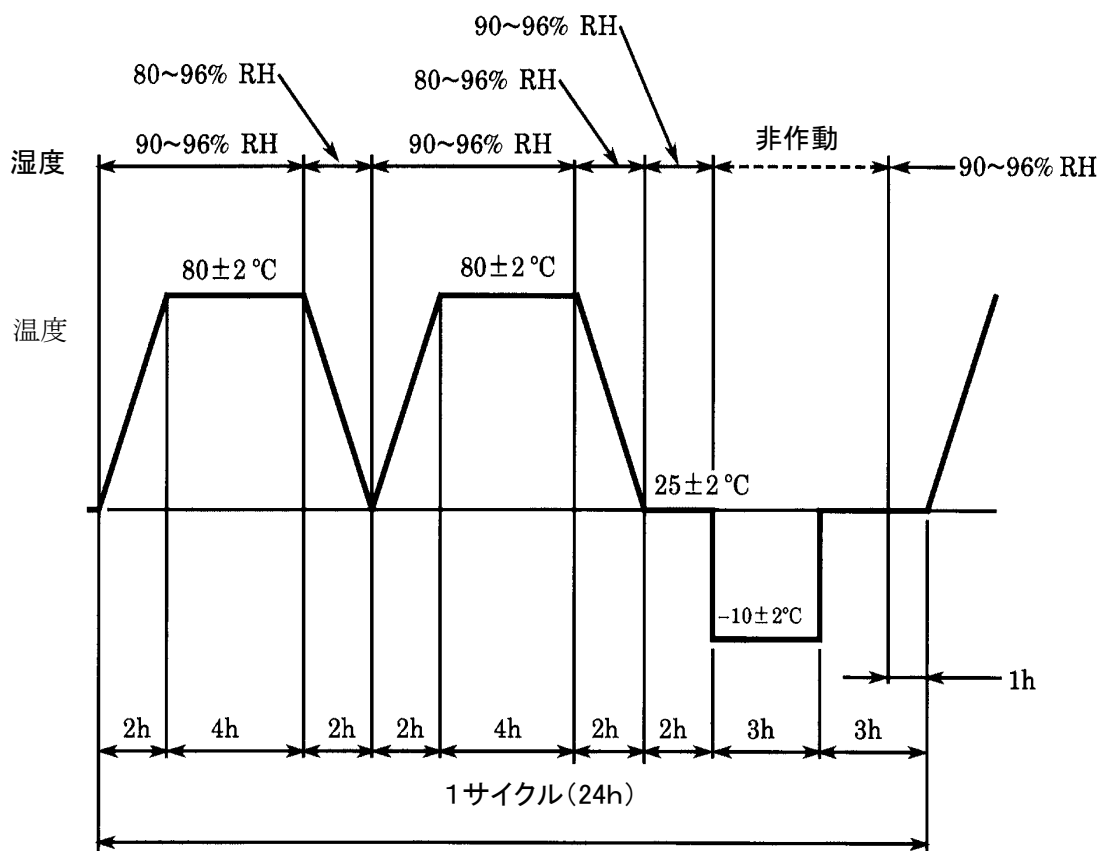


Fig. 9 温湿度サイクリング

端子タイプ		電線サイズ	通電条件	
端子	仕上げ		試験電流	
0.64Ⅲ	すずめっき	0.5 mm ²	1.2 A	45 分 ON
	部分金めっき	0.5 mm ²	10 mA	15 分 OFF
				を 300 サイクル

Fig. 10 複合環境試験電流

適用型番は附表 1 の通りである。

型 番★	品 名
1376350	0.64 コネクタ 8 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (H(水平)-TYPE)
1981469	0.64 コネクタ 8 極キャップ・ハウジング・アセンブリ・キーイング (H(水平)-TYPE)
1318772	0.64 コネクタ 12 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (H(水平)-TYPE)
1473898	0.64 コネクタ 12 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (V(垂直)-TYPE)
1318382	0.64 コネクタ 16 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (H(水平)-TYPE)
1565476	0.64 コネクタ 16 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (V(垂直)-TYPE)
1318853	0.64 コネクタ 24 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (H(水平)-TYPE)
1376111	0.64 コネクタ 24 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (V(垂直)-TYPE)
1565373	0.64 コネクタ 28 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (V(垂直)-TYPE)
1565375	0.64 コネクタ 28 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (V(垂直)-TYPE)
1318745	0.64 コネクタ 32 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (H(水平)-TYPE)
1318384	0.64 コネクタ 40 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (H(水平)-TYPE)
1376113	0.64 コネクタ 40 極キャップ・ハウジング・アセンブリ (V(垂直)-TYPE)
1717103	0.64Ⅲコネクタ 8 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1981471	0.64Ⅲコネクタ 8 極プラグ・ハウジング・アセンブリ・キーイング
1746875	0.64Ⅲコネクタ 8 極プラグ・ハウジング・アセンブリ(1ROW-TYPE)
1717106	0.64Ⅲコネクタ 12 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1746872	0.64Ⅲコネクタ 12 極プラグ・ハウジング・アセンブリ(SHORT BODY-TYPE)
1747375	0.64Ⅲコネクタ 12 極プラグ・ハウジング・アセンブリ(KEYING-TYPE)
1717109	0.64Ⅲコネクタ 16 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1717112	0.64Ⅲコネクタ 24 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1717115	0.64Ⅲコネクタ 28 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1717118	0.64Ⅲコネクタ 32 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1674312	0.64Ⅲコネクタ 40 極プラグ・ハウジング・アセンブリ
1674311-1	0.64Ⅲ リセプタクル・コンタクト(Snめっき)
1674311-2	0.64Ⅲ リセプタクル・コンタクト(Auめっき)
1674936-1	0.64Ⅲ リセプタクル・S コンタクト(Snめっき)
1674936-2	0.64Ⅲ リセプタクル・S コンタクト(Auめっき)
1827483-1	0.64Ⅲ リセプタクル・SS コンタクト(Snめっき)
1827483-2	0.64Ⅲ リセプタクル・SS コンタクト(Auめっき)

附表 1

- ★ 注記:型番(パーツナンバー)は、リスト中親番にダッシュ付きの 1 桁の数字をもって構成されます。
各親番号に対するダッシュ付き番号の詳細は顧客用図面を参照下さい。
なお、接頭の数字がゼロの場合は、ゼロ及びダッシュは省略されます。